

## © EPODOC / EPO

PN - JP62080139 A 19870413  
 PD - 1987-04-13  
 PR - JP19850220457 19851004  
 OPD - 1985-10-04  
 TI - LOADED-ON-VEHICLE  
 DRAWABLE DISPLAY SHELF  
 IN - BABA MASATAKE  
 PA - SHOEI DENKI KOGU KK  
 IC - B60P3/025  
 CT - JP55021866U U [ ];  
 JP59093943B B [ ]  
 © PAJ / JPO

PN - JP62080139 A 19870413  
 PD - 1987-04-13  
 AP - JP19850220457 19851004  
 IN - BABA MASATAKE  
 PA - SHOEI DENKI KOGU KK  
 TI - LOADED-ON-VEHICLE  
 DRAWABLE DISPLAY SHELF  
 AB - PURPOSE: To facilitate installation and removal of a display shelf located outside a building, by a method wherein a pair of rails are secured to the load-carrying platform of a vehicle, and a display shelf, having size large enough to allow loading on the load-carrying platform, is installed movably along the rails.  
 - CONSTITUTION: A pair of rails 3 made of C type channel steel, extended longitudinally of a vehicle, are secured to a load-carrying platform 2 in the rear of a vehicle 1, and a display shelf 5 is contained in the load-carrying platform 2 so that it is drawable to the rear of the load-carrying platform 2 through casters 53 rolled in the rails 3. The display shelf 5 is formed with a shelf frame 51 and a shelf plate 52 secured to the shelf frame 51, and a support part 4 formed about in an U-shape is vertically rockably attached to the rear end of the display shelf 5. When the display shelf 5 is draw, the display shelf is supported by means of the rails 3 and the support part 4, and with the display shelf

drawn, the stem part of a parasol 6 is inserted in a hole bored in the horizontal part of the upper end of the display shelf 5 so as to serve as a sunshade, and a shelter from rain.

I - B60P3/025

⑤ Int.Cl.<sup>4</sup>

B 60 P 3/025

識別記号

庁内整理番号

6759-3D

④ 公開 昭和62年(1987)4月13日

審査請求 有 発明の数 1 (全4頁)

⑭ 発明の名称 車両搭載引出自在陳列棚

⑮ 特 願 昭60-220457

⑯ 出 願 昭60(1985)10月4日

⑰ 発 明 者 馬 場 正 剛

東京都大田区田園調布南30番8号 昭栄電気工具株式会社  
内

⑱ 出 願 人 昭栄電気工具株式会社

東京都大田区田園調布南30番8号

⑲ 代 理 人 弁理士 三 木 晃

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

車両搭載引出自在陳列棚

## 2. 特許請求の範囲

1. 車両の荷台に固定された一対のレールと、該レールを移動するとともに該車両に収納される大きさを有し、かつ、該車両から引き出したとき該レールと支持部とにより支持される陳列棚とからなる車両搭載引出自在陳列棚
2. 車両のルーフ部に看板が立設されている特許請求の範囲第1項記載の車両搭載引出自在陳列棚
3. 車両から陳列棚を引き出したとき該陳列棚を挿通してパラソルが立設されている特許請求の範囲第1項ないし2項のいずれかに記載の車両搭載引出自在陳列棚
4. 支持部の上端が陳列棚の後端に上下方向に揺動自在に枢着されているとともに支持部の下端にローラが固定されている特許請求の範囲第1項ないし3項いずれかに記載の車両搭載引出自在陳列棚

## 在陳列棚

## 3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この発明は、屋外における陳列棚の設置、撤去が簡単にできる、車両搭載引出自在陳列棚に関する。

〔従来の技術〕

屋外において一時的に商品を陳列する場合、陳列棚を用いることがある。この場合、陳列棚、商品を車両に別々に乗せ、目的地でこれらを降ろし、設置、陳列している。次の目的地に移動するときはこれらを撤去し、車両に乗せている。

〔発明が解決しようとする問題点〕

このように、陳列棚が車両から離れて設置されているため、陳列棚の乗り降ろしを必要とし陳列棚の設置、撤去、商品の陳列、撤去に人手と時間を要するという問題点がある。

この発明は、このような問題点を解決する目的でなされたものである。

〔問題点を解決するための手段〕

上記問題点を解決するための手段を、実施例に対応する第1図を用いて説明する。この発明は、車両1の荷台2に固定された一对のレール3と、レール3を移動するとともに車両1に収納される大きさを有し、かつ、車両1から引き出したときレール3と支持部4とにより支持される陳列棚5とからなるものである。

#### 〔作用〕

このように構成されたものにおいては、陳列棚5の引き出し、押し込みによつて陳列棚5の設置、撤去、商品の陳列、撤去が簡単にできる。

#### 〔実施例〕

第1図はこの発明の一実施例を示す図である。第1図において、3是一对のレールで、車両1の後部の荷台2に一定間隔をもつて固定されており、C型チャンネル鋼が用いられている。第2図に示すように、レール3の両端には固定金具31が固定されており、固定金具31をビス32により荷台2に固定することによつてレール3は荷台2に固定されている。レール3の一

されたストッパー片56のストッパー孔57に挿入される。ストッパー片56はビス58により荷台2に固定されており、その位置はレール3の他方の後端の外側である。棚板52のうち、水平部分には図示しない商品が置かれ、また、商品を固定するバンド(図示せず)が装着されている。上端の水平部分にはパラソル6が挿通される孔が穿設されている。陳列棚5を車両1から引き出したとき、日差よけ、雨よけとしてパラソル6はこの孔を挿通し、台座61を介して地上に立設される。棚板52のうち、垂直部分には図示しない照明器具が装着されている。

支持部4は略U字状をなし、その上端は陳列棚5の後端に上下方向に揺動自在に枢着されており、その下端にはローラ41、例えばキャスターが固定されている。ローラ41が地面に接しているときは、一端が棚枠51に枢着されている支持材42の掛止によつて支持部4は陳列棚5に固定される。支持部4が上方向に旋回しているとき、すなわち、陳列棚5が車両1内に

方の後端部にはストッパー棒33が挿入されるストッパー孔34が穿設されている。レール3の前端部にはストッパー棒35が固定されている。車両1として、例えば軽自動車がいられ、そのルーフ部には看板11が着脱自在に立設されている。

5は陳列棚で、レール3の内部をキャスター53を介して移動するとともに車両1の後部荷台部に収納される大きさを有し、車両1から引き出したときレール3と支持部4とにより支持される。陳列棚5は、アングルで形成されている棚枠51と、棚枠51に固定された棚板52とから構成されている。棚枠51の下面にはレール3に対応して複数のキャスター53が固定されている。第3図に示すように、キャスター53はレール3の内部に収納され、転動する。第2図に示すように、棚枠51の他方の前方側端には収納筒54を介してストッパー棒55が装着されている。ストッパー棒55は、陳列棚5を車両1から引き出したとき、荷台2に固定

収納されているときは図示しない固定手段により陳列棚5に固定されている。

陳列棚5が車両1内に収納されているときは、ストッパー棒33がストッパー孔34に挿入されているため車両1の走行による陳列棚5の後方向の移動は阻止される。また、陳列棚5の前方向の移動はストッパー棒35によつて阻止される。なお、商品はバンドによつて棚板52に固定されているので、車両1の走行により、落下することはない。陳列棚5を車両1から引き出し、商品を屋外で陳列するときは、まず車両1の後部を開け、ストッパー棒33を引き抜く。そして陳列棚5をすこし引き出し、支持部4を陳列棚5から外し旋回させてローラ41を地面に接触させ、支持材42との掛止により固定する。さらに陳列棚5を押すなり、引いたりするとキャスター53、ローラ41の転動によつて容易に引き出される。そしてストッパー棒55をストッパー孔57に挿入すると、陳列棚5はレール3と支持部4とにより支持されて設置さ

れ、商品は屋外に陳列される。パラソル6は必要とき立設する。パラソル6は陳列棚5を挿通しているため、容易に転倒せず、その設置、撤去は容易である。商品、陳列棚5の撤去は、ストッパー棒55を引き抜き、陳列棚5を車両1内に押し込み、支持材42の掛止を解き支持部4を旋回させて陳列棚5に固定し、ストッパー棒33をストッパー孔34に挿入する。その後、車両1の後部を閉める。このように、陳列棚5の引き出し、押し込みは一人で短時間でできる。

〔発明の効果〕

以上説明してきたように、この発明は、車両の荷台に固定された一対のレールと、該レールを移動するとともに該車両に収納される大きさを有し、かつ、該車両から引き出したとき該レールと支持部とにより支持される陳列棚とからなるものである。したがって、この発明によれば、陳列棚の引き出し、押し込みによつて簡単に屋外における陳列棚の設置、撤去ができると

いう効果が得られる。

4. 図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例を示す図で、(a)は側面図、(b)は斜視図、第2図はこの発明を構成するレールの詳細を示す斜視図、第3図はこの発明を構成するレールと陳列棚との係合状態を示す図である。

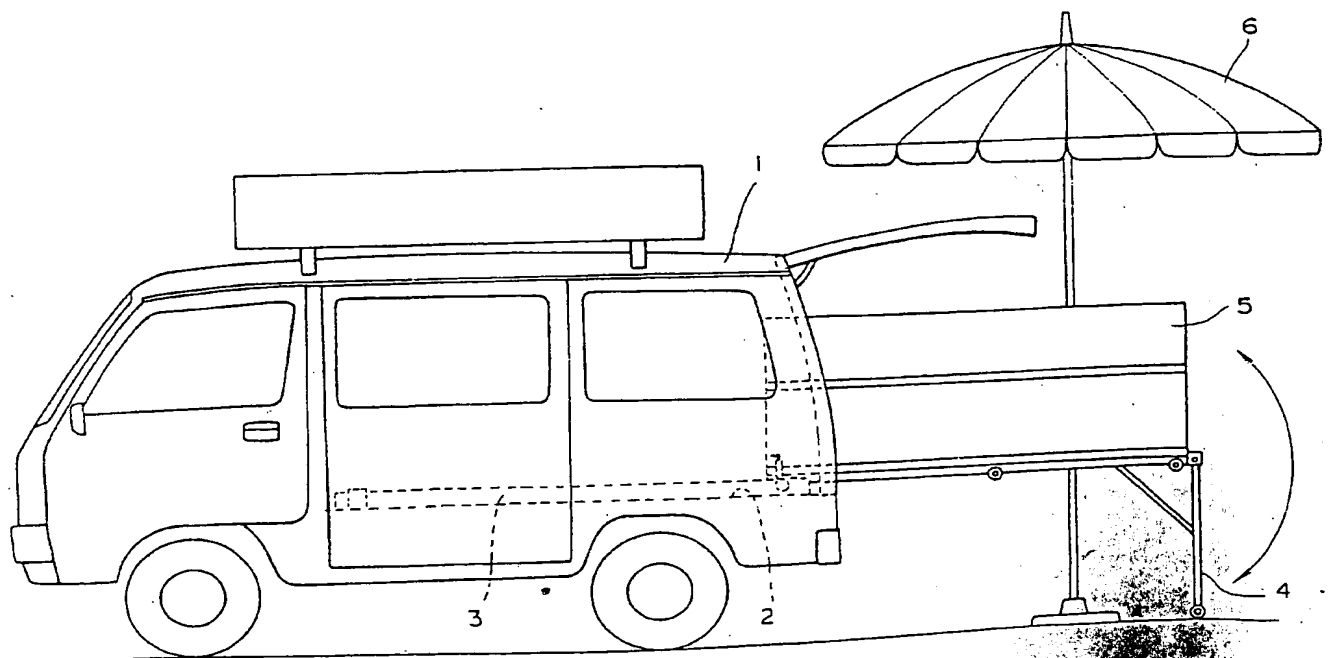
1…車両、2…荷台、3…レール、4…支持部、5…陳列棚、6…パラソル

特許出願人 昭栄電気工具株式会社

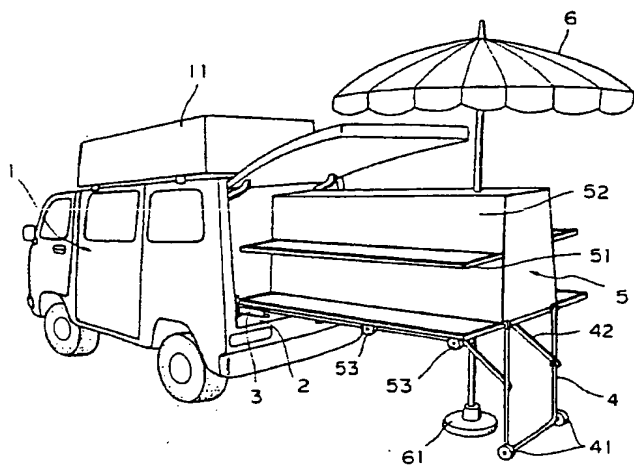
代理人 弁理士 三 木 晃



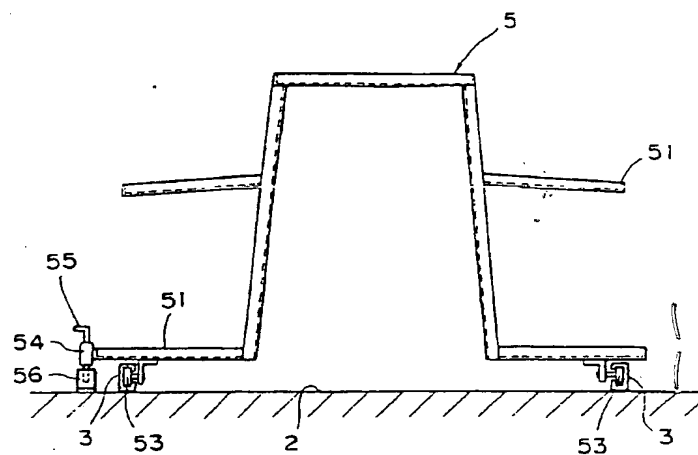
第1図(a)



第1図(b)



第3図



第2図

